

資 料

1 策定経過

平成 25 年度から中長期的な経営課題の検討に着手し、26 年度は長期的な方向性を示す新たなビジョンの検討を進めてきました。また、27 年度から次期中期経営計画の検討を行いました。

この間、議会をはじめ、市民、学識経験者の御意見・御助言を伺い、その意見の反映に努め、策定を進めました。

| 実施日 | 取組 | 内容等 |
|----------------------------|------------------------|---|
| 平成25年 9 月 2 日 | 専門アドバイザー会議 | 中長期的な経営課題の検討 ・水道事業の概要説明(現状と課題) ・工業用水道事業の概要説明(事業紹介) |
| 平成26年 9 月 19 日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 中長期的な経営課題の検討(報告) ・水道事業の概要説明(現状と課題) |
| 平成26年 1 月 23 日 | 専門アドバイザー会議 | 中長期的な経営課題の検討 ・施策テーマ別に議論 ・工業用水道事業の課題と方向性 |
| 平成26年 3 月 13 日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 中長期的な経営課題の検討(報告) ・検討結果の取りまとめ |
| 平成26年 5 月 12 日 5 月 26 日 | 水道に関するお客さま意識調査 | ・水道水の安全性と節水について ・災害時における飲料水の確保と水道局の対策について ・水道事業について |
| 平成26年 6 月 10 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第1回) | ・横浜市水道事業の概要 ・経営環境の動向 ・中長期的な経営課題 |
| 平成26年 7 月 31 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第2回) | ・水道に関するお客さま意識調査<速報> ・20~30年後の水道事業を取り巻く環境 |
| 平成26年 9 月 4 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第3回) | ・横浜水道の歴史 ・環境への取組 |
| 平成27年 1 月 20 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第4回) | ・災害対策 ・お客さまとのコミュニケーション |
| 平成27年 2 月 13 日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 新たなビジョンの検討状況(報告) ・検討状況の取りまとめ |
| 平成27年 6 月 2 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第5回) | ・新たなビジョンの策定状況(中間報告) ・経営改革 |
| 平成27年 8 月 19 日 | 横浜市水道事業の将来を考える懇談会(第6回) | ・これまでの振り返り ・工業用水道事業の概要説明 ・(仮称)横浜水道長期ビジョンの概要(報告) |
| 平成27年 9 月 15 日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画の検討状況(報告) |
| 平成27年 11 月 26 日 | 専門アドバイザー会議 | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画(案)に関する意見聴取 |
| 平成27年 12 月 4 日 12 月 7 日 | 横浜市工業用水協議会役員会 | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画(案)に関する意見聴取 |
| 平成27年 12 月 11 日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画(素案)の報告 |

| 実施日 | 取組 | 内容等 |
|-------------------------|---------------|--|
| 平成28年 1月4日 、 2月3日 | パブリックコメント | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画(素案)への意見募集 |
| 平成28年 2月17日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | 横浜水道長期ビジョン・中期経営計画(素案)修正案の報告 |
| 平成28年 3月16日 | 横浜市会 水道・交通委員会 | ・横浜水道長期ビジョン(原案)の議案審議 ・中期経営計画(原案)の報告 |
| 平成28年 3月25日 | 横浜市会 本会議 | ・横浜水道長期ビジョン(原案)の議決・確定 |

2 御意見をいただいた有識者や市民の皆さま

(1) 横浜市水道局専門アドバイザー

各分野の有識者から広い視野で御意見をいただき、施策に反映することを目的として、設置しています。

(2) 横浜市水道事業の将来を考える懇談会

新たなビジョンの策定に向けて、横浜市水道事業の将来に幅広い御意見をいただく趣旨で設置しました。(平成26年6月～平成27年8月に6回開催)

(五十音順、敬称略)

| 氏名 | 所属・肩書き | 専門アドバイザー (第2期) (平成25.8～27.8) | 懇談会会員 (平成26.6～27.8) | 専門アドバイザー (第3期) (平成27.8～29.8) |
|-----------|--------------------------------------|------------------------------------|------------------------|------------------------------------|
| 浅見 真理 | 国立保健医療科学院 生活環境研究部 水管理研究分野 上席主任研究官 | ○ | ○ | ○ |
| 石井 晴夫 | 東洋大学 経営学部経営学科 教授 | ○ | ○ | ○ |
| 今泉 マユ子 | 横浜市水道局水のマイスター | | ○ | |
| 臼杵 ひろみ | 株式会社ファンケル 社長室長 兼CSR推進事務局長 | ○ | ○ | |
| 小林 千恵 | 日産自動車株式会社 ダイバーシティ ディベロップメントオフィス室長 | | | ○ |
| 佐藤 裕弥 | 早稲田大学 商学学術院 講師 | ○ | ○ | ○ |
| ジャベリ・アルパン | 株式会社ベリテ 代表取締役社長CEO | | | ○ |
| 外山 薫 | 横浜災害ボランティアネットワーク 運営委員 | | ○ | |
| 長岡 裕 | 東京都市大学 工学部 教授 | ○ | ○ | ○ |
| 山崎 洋子 | 作家 | | ○ | |
| 山藤 竜太郎 | 横浜市立大学 国際総合科学群 人文社会科学系列 准教授 | ○ | ○ | |

※所属・肩書きは、直近の就任時のものです。

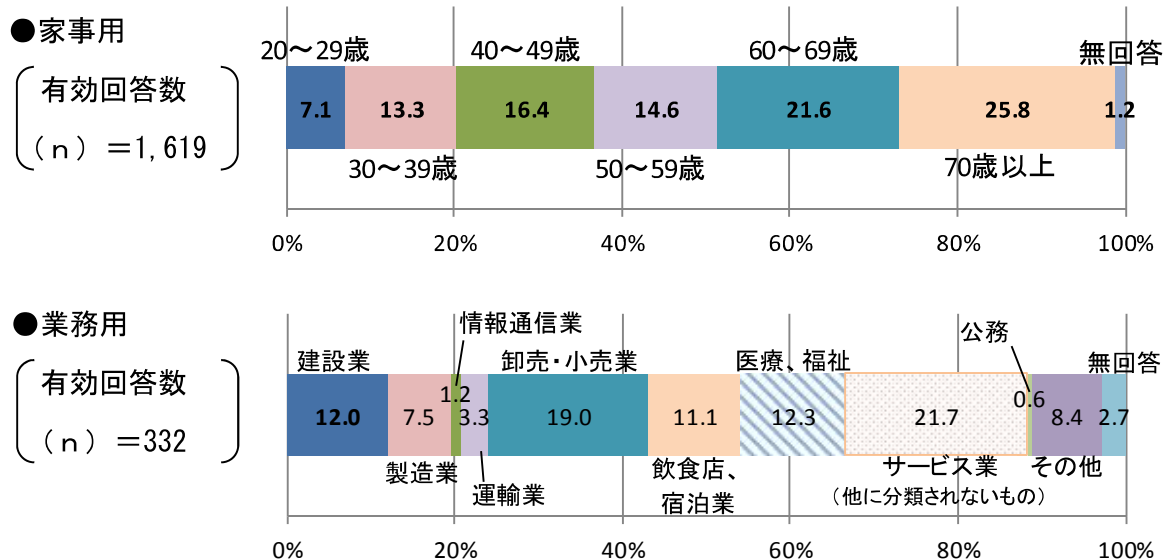
3 水道に関するお客さま意識調査

市民の皆さまの御意見を伺い、事業運営の参考とするため、3年に1回実施しています。

<26年度の調査概要>

- ・調査地域 横浜市全域
- ・調査方法 メール便配布・郵送回収
- ・調査期間 平成26年5月12日（月）～5月26日（月）
- ・調査対象
 - （1）家事用：横浜市内に居住する20歳以上の方4,000人
 - （2）業務用：横浜市内の水道利用者1,000事業所
- ・調査項目
 - （1）家事用：全30問
 - （2）業務用：全21問
- ・抽出方法
 - （1）家事用：住民基本台帳からの無作為抽出
 - （2）業務用：水道料金事務オンラインシステムからの無作為抽出
- ・有効回答数
 - （1）家事用：1,619/4,000（回答率 40.5%）
 - （2）業務用：332/1,000（回答率 33.2%）

【参考】回答者の構成※¹



<長期ビジョン・中期経営計画での引用箇所>

- ・長期ビジョン：P.8（水道局が今後特に力を入れるべき取組）
- ・中期経営計画：P.63（飲料水の備蓄割合、災害時給水所の認知度）、
P.82（PR事業の認知度）、P.83（水道事業に対する満足度）

※調査結果の詳細については、水道局ウェブサイトでご覧いただけます。

※1 回答は回答者総数を100%として算出し、小数点第2位を四捨五入しているため、回答率の合計が100%にならないことがあります。

4 パブリックコメントの実施概要

(1) 募集期間

平成 28 年 1 月 4 日 (月) ~ 2 月 3 日 (水)

(2) 周知方法

- ・ 素案冊子 (全体版) の閲覧及び概要版リーフレットの配布
- ・ 水道局ウェブサイトへの素案冊子 (全体版) 及び概要版リーフレットの掲載
- ・ 広報よこはま (平成 28 年 1 月号) 「お知らせ」欄への掲載等

(3) 実施結果

ア 応募数

137 通

<提出方法別の応募数>

| 提出方法 | 応募数 |
|------|-------|
| 郵送 | 103 通 |
| FAX | 2 通 |
| Eメール | 32 通 |
| 合計 | 137 通 |

<年齢別の応募数>

| 年齢層 | 応募数 | 構成比 |
|-------|-------|-------|
| 19歳以下 | 0 通 | 0 % |
| 20歳代 | 4 通 | 3 % |
| 30歳代 | 14 通 | 10 % |
| 40歳代 | 39 通 | 29 % |
| 50歳代 | 21 通 | 15 % |
| 60歳代 | 18 通 | 13 % |
| 70歳代 | 9 通 | 7 % |
| 80歳以上 | 2 通 | 1 % |
| 不明 | 30 通 | 22 % |
| 合計 | 137 通 | 100 % |

イ 意見数

393 件（長期ビジョン 142 件、中期経営計画 251 件）

（ア）長期ビジョンに関する御意見の項目別内訳

| 項 目 | 意見数 | 構成比 |
|----------|-------|-------|
| 長期ビジョン全般 | 71 件 | 50 % |
| 横浜水道の歩み | 0 件 | 0 % |
| 将来の事業環境 | 13 件 | 9 % |
| 目指す将来像 | 57 件 | 40 % |
| 取組の方向性 | 1 件 | 1 % |
| 合 計 | 142 件 | 100 % |

（イ）中期経営計画に関する御意見の項目別内訳

| 項 目 | 意見数 | 構成比 |
|-------------------|-------|-------|
| 中期経営計画全般 | 36 件 | 14 % |
| 事業計画(安全で良質な水) | 39 件 | 16 % |
| 事業計画(災害に強い水道) | 56 件 | 22 % |
| 事業計画(環境にやさしい水道) | 23 件 | 9 % |
| 事業計画(充実した情報とサービス) | 47 件 | 19 % |
| 事業計画(国内外における社会貢献) | 21 件 | 8 % |
| 事業計画(持続可能な経営基盤) | 29 件 | 12 % |
| 合 計 | 251 件 | 100 % |

ウ 御意見への対応状況

| 対応状況 | 長期ビジョンに関する意見数 | 中期経営計画に関する意見数 | 合計 |
|-----------------------------|---------------|---------------|-------|
| 素案を変更するにあたり、御意見の趣旨を反映したもの | 23 件 | 14 件 | 37 件 |
| 計画の推進に積極的な御意見や、素案を評価いただいたもの | 63 件 | 133 件 | 196 件 |
| 計画推進の参考とさせていただくもの | 56 件 | 104 件 | 160 件 |
| 合 計 | 142 件 | 251 件 | 393 件 |

※御意見の詳細については、水道局ウェブサイトでご覧いただけます。

【表紙写真】「道志・最初の一滴」

一滴のきわめて透明なしずく。両脇を山々に囲まれ、深いV字の谷の地形をなす山梨県道志村に降った雨や雪などの水滴が葉から木々を伝わって地面にしみこみ、長い年月の間に大地に濾されて、谷間のどこからともなく再び清らかに滲み出してくる。

明治時代に道志から引かれた水道は、今もなお大都市・横浜の水源として、私たちの暮らしを支えています。この一滴のしずくこそ、私たち横浜市民の宝物なのです。

撮影:豊田 直之(写真家、横浜市在住) 撮影地:山梨県道志村・雄滝付近



発行 平成 28 (2016) 年 3 月 横浜市水道局経営企画課
横浜市中区港町 1 丁目 1 番地
電話 : 045-633-0143 FAX : 045-663-6732
E メール : su-keieikikaku@city.yokohama.jp